

ごあいさつ

協力金のお願い

まだまだ暑い日が続いておりますが、同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、すでにご承知のこととは存じますが、さる平成21年11月3日に開催されました総会にて、「四天王寺大学同窓会」が正式に発足する運びとなりました。

かつて、四天王寺女子大学および同短期大学の同窓会組織を、昭和60年11月の大学共学化および大学名称の変更を機に、四天王寺国際仏教大学同窓会「サチャ会」として統合いたしました。その後、「サチャ会」の活動といたしましては、年一回の総会を開催するのみで、本学同窓会としての活動は実質的には休止状態にありましたために、会費等の徴収も行っておりませんでした。

しかしながら、平成20年4月、四天王寺国際仏教大学から、四天王寺大学へと、大学名称変更を行ったことを契機に、大学および短期大学部のこれまでの同窓会活動を見直すことが検討されました。その結果、具体的には、卒業生相互の親睦や在学生と卒業生の交流の活発化を図り、母校の更なる発展や社会的貢献活動をバックアップすることを目的とする新たな同窓会組織として「四天王寺大学同窓会」が、平成21年11月3日の総会を経てあらたに発足したのです。「四天王寺大学同窓会」の活動といたしましては、ホームカミングデーの開催や修学が困難な在学生への奨学金制度、クラブ活動への助成、新入生ならびに卒業生への記念品の贈呈など、種々の事業を計画いたしております。

これらの「四天王寺大学同窓会」の活動経費は、基本的には同窓会費によって支えられています。同窓会費の徴収は受験生に向けての告知の必要性から平成23年度入学生より始めることとなりましたが、実質的な同窓会事業は、

すでに今年度より始まっており、同窓生からのあたたかい「協力金」にて賄いたいと存じます。

つきましては、「四天王寺大学同窓会」の活動を円滑にスタートさせるためにも、同窓生の皆様からのあたたかい「協力金」が不可欠となっております。もちろん、昨今の厳しい経済状況のなか、このようなお願いを申し上げますことは誠に心苦しいかぎりではございますが、今般の「四天王寺大学同窓会」発足の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの同窓生皆様からの「協力金」のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、この新しい同窓会、「四天王寺大学同窓会」の活動内容につきましては、すでに今春より四天王寺大学同窓会のホームページを開設しましたので、ここに適宜ご紹介していく予定です。ホームページでは、現時点で46,000人を超える卒業生の絆を強化するための情報だけでなく、在学生と同窓生のネットワークを形成するために、四天王寺大学の「いま」を伝えるタイムリーな情報なども皆様に発信して参ります。こちららも、ぜひご覧いただけますように、お願い申し上げます。

末筆ながら、同窓生の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしますとともに、ぜひとも、「協力金」のご支援を賜りますように、重ねてお願いを申し上げます。

平成22年8月



四天王寺大学同窓会
会長 森田 貴夫

協力金の概要

協力金の目的

四天王寺大学同窓会事業計画に要する資金の調達

事業計画

同封IBUニュース 4ページ参照

募金期間

平成22年9月1日～平成23年3月31日

募集対象

卒業生 1口 1万円

在学生 1口 1万円

教職員 1口 1万円

*上記に関わらず、ありがたく拝受いたします。

協力金のお振込みについて(郵便局のみ)

- ①本学同窓会指定の振込用紙にて郵便局でお振込みください。
- ②払込取扱票(振込通知書)の通信欄には、必ず同封の送付状に記載しております【卒業年次 学籍番号 氏名 住所】の記入をお願いします。
- ③現金自動預払機(ATM)およびコンビニエンスストアでの振込みはできませんので、ご注意ください。

おことわり

協力金につきましては多方面にお願いしておりますため、複数の依頼状がお手許に届く場合もあると存じます。何卒ご寛容くださいますようお願い申し上げます。また、すでに協力金をお振込みいただいた方に再度依頼状が届いた場合、早々のご寄付心より感謝申し上げますとともに、ご容赦いただければ幸いです。

ご注意

四天王寺大学同窓会「協力金」の募集では、次のような勧誘は決してしておりませんので、特にご注意ください。

- 四天王寺大学または同窓会から直接電話による勧誘。
- E-mailからの協力金を案内するWebサイトへの直接誘導する勧誘。

同窓生のみなさま

本学をご卒業後、ますますご健勝、ご活躍のことと拝察いたします。

さて、すでに「IBUニュース」などでご承知かと存じますが、本学は、平成20年4月、名称を四天王寺大学(人文社会学部、教育学部、経営学部)、四天王寺大学短期大学部へと新たな発展を致しましたことをあらためてご報告いたします。マスコミ等で「大学氷河期」という表現が使われておりますように、18歳人口の減少、過剰な大学設置、長期にわたる経済不況のなかで、各大学は、学生募集、教育内容の改革、就職率の向上と激しい競争を展開しております。こうした中で本学におきましても、多くの同窓生の方々、学生と保護者の方々、そして本学教職員がさまざまなネットワークを作り、本学の発展のためにご協力をいただいております。

この度、平成21年11月、四天王寺大学同窓会が再建され、本学の教育研究活動の支援や卒業生の親睦・交流などを展開されることをお聞きし、心からお慶びを申し上げ、同窓会の一層のご発展をお祈りいたします。同窓会の方々が母校の発展のために、さまざまな支援をしようご提案をいただいたことに感謝し、たいへん心強く感じております。

森田貴夫同窓会会長様より、「四天王寺大学同窓会協力金のお願い」が同封されております。経済状況が極めて厳しいなかで、皆様にご無理をお願いすることはたいへん心苦しいことですが、本学学長としても「お願い」の趣旨を受け止め、ご協力をお願いする次第です。

末筆ながら、みなさまのご健勝を祈念いたします。

平成22年8月



四天王寺大学
四天王寺大学短期大学部
四天王寺大学大学院

学長 碓井 岑夫



協力金についてご質問などがありましたら
同窓会事務局までお問い合わせください。

四天王寺大学同窓会事務局

〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1

☎072-956-3181 (代表)

<http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/>

大学ホームページ

IBU

検索

四天王寺大学同窓会 協力金のお願い



IBU 四天王寺大学
INTERNATIONAL
BUDDHIST
UNIVERSITY 四天王寺大学短期大学部

同窓会